

ホットスポットが探せる!

ガンマ イレブン

簡易放射線モニターY11

放射線の強さが目に見える!

●簡単操作でガンマ線を簡易測定

●60秒の移動平均値を10秒ごとに表示更新

●バックグラウンドカット機能搭載(特許出願中)※

(バックグラウンドを消去することで高い放射線が発見できます)

●ガンマ線が入射すると検出ランプが光ります

●検知したガンマ線の強さをバーグラフ表示

(瞬間放射線の強度が視覚的にわかります)

※出願番号:特願2011-243898号

●種類:シンチレーション式

●センサー:Cs I (TI)

●測定線源: γ 線

●感度 Cs-137で0.02 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ に対して2カウント以上

●表示:0.02~19.99 $\mu\text{Sv}/\text{h}$

スイッチ切替により-BG表示(0.00~ \pm 19.99 $\mu\text{Sv}/\text{h}$)

スイッチ切替により 0.17~175.1 mSv/y

16ブロックバー

●応答時間:電源スイッチONから35秒後に表示

●サンプリング時間:60秒、表示間隔10秒更新

●計測値オーバー表示:19.99 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ を点滅

●バッテリーアラーム:

電池マークを点滅後に電源自動的に遮断

●スイッチ:

①電源ON、OFF

② $\mu\text{Sv}/\text{h}$ 、mSv/yの交互表示切替

③ $\mu\text{Sv}/\text{h}$ 、 $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (-BG) の交互表示切替

●電源:単4電池 2本

●オートパワーオフ:

電源ON後1時間で自動的にOFF

●電池寿命:連続使用で50時間

●使用環境:

温度 0°C~40°C以内

湿度 60%以下、ただし結露無きこと

●表示誤差: \pm 20% Cs-137基準

●寸法:横 69mm、高さ 115mm、

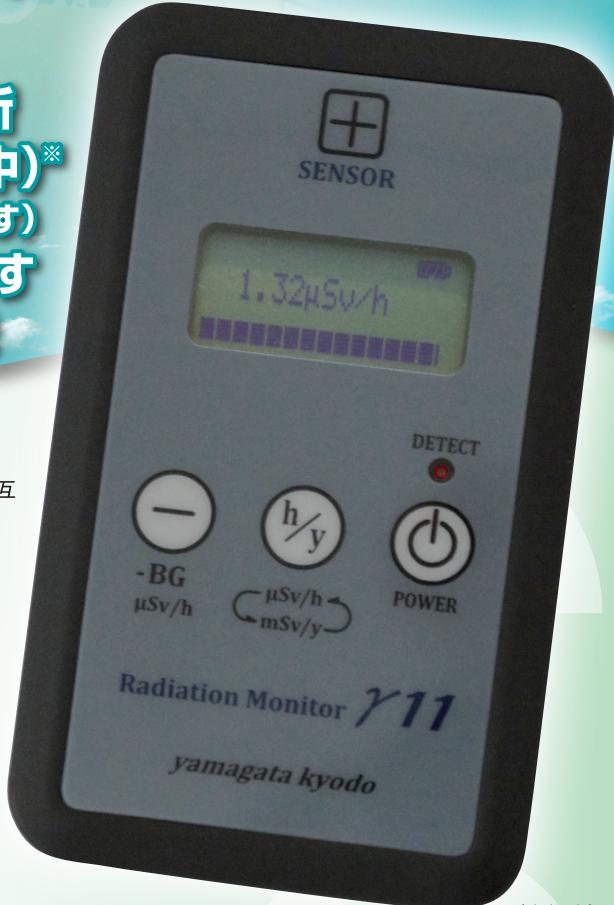
厚み 20mm

●重量:約110g

●付属品:電池 2本、

クリーナー布 1枚、

説明書 1冊



〈実物大〉

【使い方】

①スイッチを押して電源を入れます。

②電源が入ると、表示画面に35の数字が表れて、数字がカウントダウンします。(図1) これは、回路が安定するまでの時間と放射線を検出する時間が必要なためです。

ご注意: 計測中は振動や衝撃を与えないでください。測定値が不安定になります。



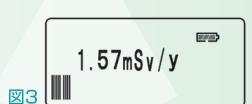
③カウントダウンの値が0(ゼロ)になると、図2のように線量当量率(シーベルト、Sv)※aが表示されます。Y11は μSv ですから、100万分の1の単位になります。右端のhは、1時間あたりの線量当量率を表します。カウントダウン直後の数値は通常よりもばらついた表示になりますが、60秒以降は比較的安定した数値になります。但し、低線量の場所では放射性物質の性質上ばらつきが多くなります。これは、低線量の所では、センサーに入ってくる放射線の数が少なく安定しないためです。高線量の所は比較的早く安定します。

④計測値は10秒単位で更新されます。真の値に近いデータを求めるときは、1分毎の数値を記録して平均値を求めればより精度の高い計測になります。

⑤Y11は、予測年間線量当量率を表示することができます。この状態で、h/yスイッチを押してください。表示にmSv/yと表示されます。(図3) これは、今の線量を1年間浴び続けるとこの数値になることを表示します。

例) $0.18 \mu\text{Sv}/\text{h} \times 24\text{時間} \times 365\text{日}$

= 1.57 mSv/y



$\mu\text{Sv}/\text{h}$ に戻すには、再度h/yスイッチを押してください。

⑥Y11は電源の切り忘れ防止のため1時間後に自動的に電源が切れます。

ご注意: 本体に放射性物質が付着しますと測定誤差が大きくなります。透明なビニール袋に入れてのご使用をお勧めします。また、使用毎に交換することで誤差を防げます。

※a 単位Sv(シーベルト)とは、体が吸収した放射線エネルギーと体への影響度合いを掛けた数値です。

価格 52,500円^(税込)

製造・販売

K 株式会社ヤマガタ共同

〒995-0004 山形県村山市金谷5番2

TEL 0237-55-5937 FAX 0237-55-5933

URL <http://www.y-kyodo.jp/>